

D グループ

1 サイトコールとライトアップコールどちらが良いか

ライトアップコールで読み飛ばした場合はサイトでゲットアウトになるのでやはりダンサーを見てのサイトコールが良いし必要。
しかしサイトコールだけでは単調になりやすいので注意。
両方を使いながら組み立てる

2 ボディーフローの意外性

ダンサーのレベルによって違ってくる。
B,MS はボディーフローを重視
プラス、アドバンスは意外性、トリッキーな動きをダンサーは好む。
ハンドワークとの共鳴効果でより気持ちよく踊ってもらえる

3. レベルは誰に合わせるか

中間レベルで全体を進める
動きの遅い人に合わせると講習が進まない、踊れる人に合わせると落ちこぼれてやめる人が出る。 コーラーは苦勞をしている。

4 定義よりパターンマッチングで教えるのが早道 ?

パターンマッチングで覚えても定義を覚えていないと上のレベルを受けるときに苦勞するので、講習で定義は必要。

5 その他

先輩たちが練習している間、別の場所で新人さんに教えているクラブもある。
複数のコーラーがいればこの方法もありますが。
以上です

記 田中信子